●保証書は別紙となっておりますので、なくさないよう大切に保管ください。

ユーザー登録カードでのご登録をお願いします。

●付属のユーザー登録カードでご登録いただきますと、

①保証規定による本商品の保証期間を、お買い上げ後２年に延長させていただきます。

②修理期間中の代替器貸し出しもうけたまわります。

製造販売元　オムロンヘルスケア株式会社
住所：〒617-0002　京都府向日市寺戸町九ノ坪53番地
電話：0120-30-6606（オムロンお客様サービスセンター）

オムロン携帯型心電計のお問い合わせは

修理のご用命、別売品・消耗部品のお求めも、この電話で承ります。
修理には、便利な引き取りサービスをご利用ください。

オムロンお客様サービスセンター ダイヤルは正確に
（心電計専用窓口）
電話 0120-84-6606（むろんオムロン） 心電計専用窓口
修理のご用命もこの電話で承ります。携帯電話からもご利用いただけます。
FAX 0120-10-1625

受付時間　月～金 9:00～19:00
（土･日･祝日は9:00～17:00 年末年始除く）

都合によりお休みをいただいたり、受付時間帯を変更させていただくことがありますのでご了承ください。

ホームページ　http://www.healthcare.omron.co.jp/
※通信料はお客様ご負担となります。

1638121-1G

取扱説明書

オムロン携帯型心電計
HCG-801

■このたびは、オムロン商品をお買い上げいただきましてありがとうございました。
■安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
■本書は、いつもお手元においてご使用ください。
■本書に記載しているイラストはイメージ図です。

医療機器承認番号　21600BZZ00473000

A Good Sense of Health

OMRON

目　次

使用上のご注意……1
安全上のご注意……2
本製品の特徴……6
各部の名前……7
測定前の準備
　乾電池の入れ方……9
　時計の合わせ方……10
測定前のお願い……13
測定……14
心電図を表示する……19
各種設定
　[各種設定]の表示のしかた……21
　音量を設定する……23
　画面の明るさを設定する……24
　画面の濃淡を設定する……25
　言語を設定する……26
　日付の書式を設定する……27
　メッセージ表示を設定する……28
　メモリ上書確認を設定する……29
　心電図データを削除する……31
SDメモリカードの使い方
　SDメモリカードの入れ方・取り出し方…34
　SDメモリカードを初期化する……36
　SDメモリカードにデータを複写する……38
パソコンでのデータの保存……39
通知・警告・エラー表示一覧……40
おかしいなと思ったら……43
お手入れと保管……44
乾電池の交換と寿命……45
仕様……46

使用上のご注意

本製品は医師が診察の参考にする医療用具であり、診断を行うものではありません。

■測定結果の自己診断・治療は危険です。
測定結果（心電図波形）や、それを解析して表示されるメッセージは自分で判断せず、医師にご相談ください。
測定結果の自己診断は、病状の悪化につながることがあります。

■本製品で測定した値は、測定した時点での測定結果です。
病状は急変することがありますので、本製品の測定結果にかかわらず、気になる症状がある場合は医師にご相談ください。

■心電図は、心臓の状態を調べる有効な検査ですが、心臓のすべての変化・病状を表現するものではありません。
測定の結果「波形に乱れはないようです」と表示されても、症状がある場合は医師にご相談ください。

安全上のご注意

■ここに示した警告サインと図記号の例は、本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
■表示と意味は次のようになっています。

警告サイン	内　容
⚠危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示します。
⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

	図記号の例
感電注意	△記号は注意（警告・危険を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
してはいけない	⃠記号は禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⃠の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は「一般的な禁止」を示します。
必ず守る	●記号は強制（必ず守ること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は「一般的な強制」を示します。

安全上のご注意

⚠ 警 告	
必ず守る	体外式除細動器と併用しないでください。 ・故障する恐れがあります。 測定結果の自己診断・治療は危険です。測定結果（心電図波形）や、それを解析して表示されるメッセージは自分で判断せず、医師にご相談ください。 ・測定結果の自己診断は、病状の悪化につながることがあります。 皮膚が過敏な人は使用しないでください。 ・発疹やかぶれ、皮膚炎などを起こす恐れがあります。
してはいけない	乳幼児や自分の意思表示ができない人には使用しないでください。 ・事故やトラブルの原因になります。 心電図を測定する以外の目的で使用しないでください。 ・事故やトラブルの原因になります。 強いショックを与えたり、落としたり、踏んだり、振動を与えたりしないでください。 ・事故やトラブルの原因になります。 単4形アルカリ乾電池以外は使用しないでください。 ・発火する恐れがあります。 着衣の上からや、左手で握って測定しないでください。 ・正しく測定できません。 本体を水にぬらさないでください。 ・故障の原因になります。 ・感電の恐れがあります。 強電磁界下で測定しないでください。 ・正しく測定できません。

安全上のご注意

安全上のご注意

⚠ 注 意	
必ず守る	ペースメーカーとの併用の際は、医師に相談してください。 ・測定結果の自己判断は、病状の悪化につながることがあります。
してはいけない	ペースメーカーのペーシングパルスの確認には使用しないでください。 ・正しく測定できません。
してはいけない	静電気を帯電している人は測定しないでください。 ・正しく測定できません。 動いている乗り物の中で測定しないでください。 ・正しく測定できません。 本製品の近くで、携帯電話を使用しないでください。 ・誤動作する恐れがあります。
分解禁止	本製品の分解や改造をしないでください。 ・正しい測定ができなくなります。
してはいけない	乾電池の ⊕⊖を間違えないようにしてください。 ・やけどをすることがあります。

安全上のご注意

お願い

■浴室などの湿気の多い場所で使用しないでください。
■本製品を水洗いしないでください。
■次のような場所で使用したり、保管したりしないでください。
・直射日光が当たる場所
・高温多湿の場所
・水のかかる場所
・ホコリの多い場所
・火気の近く
・振動衝撃の加わりやすい場所
・強電磁界下
■乾電池の液もれが起こり本製品を傷めることがありますので、次のような点に気をつけてください。
・長期間（3ヶ月以上）使用しないときは、乾電池を取り出してください。
乾電池を取り外した状態で1時間以上放置すると記憶した日時・設定やデータが消去される場合があります。
日時・設定が消去された場合は設定しなおしてください。データの復元はできません。
・使いきった乾電池はすぐに新しいものと交換してください。
・古い乾電池と新しい乾電池は、混ぜて使わないでください。
・種類の違う電池を混ぜて使わないでください。
■本製品は、お手入れして保管してください。

本製品の特徴

本製品の特徴

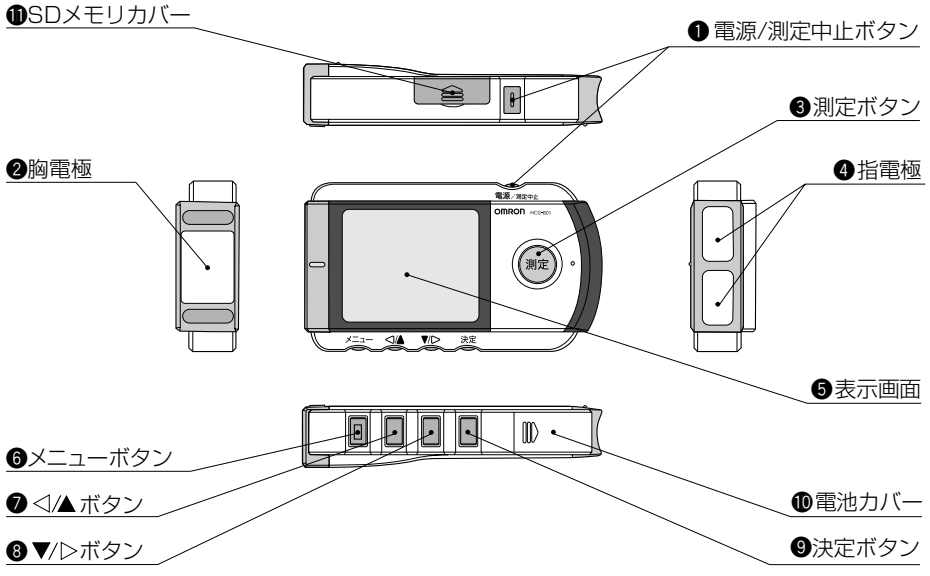
■ご家庭で測りたいときに、すぐに約30秒間の心電図波形が測定できます。
■測定した心電図波形を解析して、結果メッセージを表示します。
■医師の参考となるクリアな心電図波形を表示します。
■測定5回分を本体に保存できます。
※SDメモリカード（当社動作保証済み）により、メモリ数を増やせます。
■安定した測定ができるようデザインされています。

ご使用前にパッケージ内容をご確認ください。

本　体	HCG-801	1体
付属品	お試し用単4形アルカリ乾電池2個、 取扱説明書、購入者記録票（品質保証書付き）、 収納ケース、クイックマニュアル、 ユーザー登録カード	

※万一、不足のもの、本製品へのキズ、不良品などがありましたら、お手数ですが「オムロンお客様サービスセンター（心電計専用窓口）」までご連絡ください。

各部の名前



❶ 電源/測定中止ボタン
電源のON/OFFおよび測定を中止します。

❷ 胸電極
測定時に胸に当てます。

❸ 測定ボタン
測定を開始します。

❹ 指電極
測定時に指を当てます。

❺ 表示画面
測定した波形、設定画面等が表示されます。

❻ メニューボタン
メニュー画面を表示、または非表示にします。

❼ ◁/▲ ボタン
選択したいメニューを上へ、測定した波形を左へ移動します。数字を下げます。

❽ ▼/▷ ボタン
選択したいメニューを下へ、測定した波形を右へ移動します。数字を上げます。

❾ 決定ボタン
選択したいメニューや心電図データを決定します。エラー表示を消します。

❿ 電池カバー
このカバーを開けて乾電池を入れます。

⓫ SDメモリカバー
このカバーを開けてSDメモリカードを挿入します。

表示画面のご説明

メニュー

メニューボタンを押すと表示されます。

保存されている心電図データのリストを表示します。

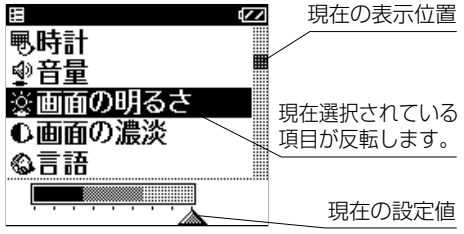
時計設定など各種設定画面を表示します。

測定ガイドを表示します。

メニュー画面を閉じます。

各種設定

メニューボタンを押し、「各種設定」を選択すると表示されます。



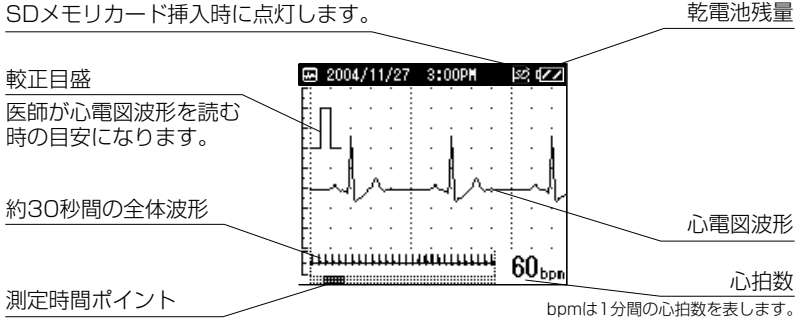
現在の表示位置

現在選択されている項目が反転します。

現在の設定値

心電図表示

メニューボタンを押し、「心電図表示」を選択し保存されている心電図を選択すると表示されます。

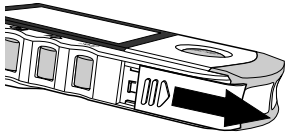


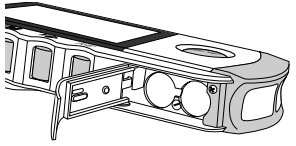
※測定時間中に得られたデータを、演算処理のうえ測定時間終了時に心電図波形と心拍数の結果を表示します。測定中にも心電図波形と心拍数が表示されますが、測定の概況を示す目安です。ただし、心電図波形の状況により測定時間中に心拍数が表示されない場合があります。

測定前の準備

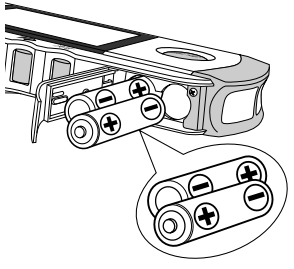
乾電池の入れ方

1 電池カバーを、矢印の方向にスライドさせ、先端を手前に持ち上げて開けます。
※無理に引っ張らないでください。

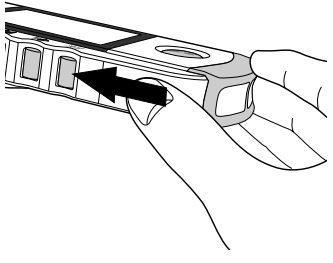




2 図の表示に合わせて単4形アルカリ乾電池2個を入れます。
必ず単4形アルカリ乾電池をご使用ください。
※⊕⊖を間違えないようにしてください。



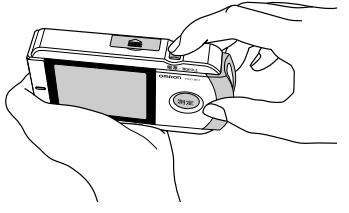
3 電池カバーを閉めます。
※電池カバーを押さえながら、矢印方向にスライドさせてください。

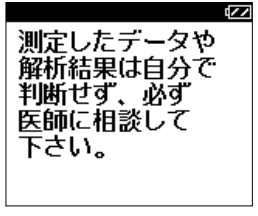


時計の合わせ方

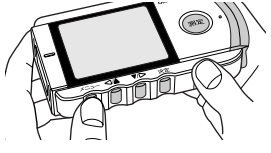
必ずおこなってください。
まず始めに時計の日付と時刻を確認し、必ず日付と時刻を合わせてください。日付と時刻は、いつ心電図を測定したのかを知らせる大切な記録になります。
※日付の書式を変更することができます。(P.27[日付の書式を設定する]参照)

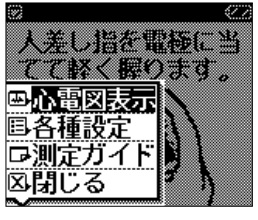
1 電源を入れます。
- 「電源/測定中止」ボタンを押します。
- 「保存されている心電図データがありません。時計の設定を行ってください。」が出たときは、「決定」ボタンを押してください。
  「決定」ボタンを押すと、時計設定（P.11**4**）へ進みます。
- 測定ガイド画面が表示されます。(P.14参照)



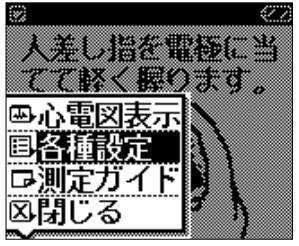


2「メニュー」ボタンを押します。
- メニュー画面が表示されます。
  [心電図表示]が反転表示されます。



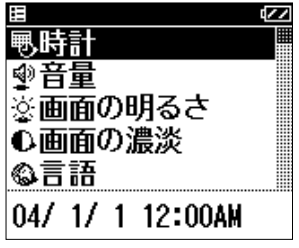


3 「▼/▷」ボタンを押し[各種設定]を選択し、「決定」ボタンを押します。



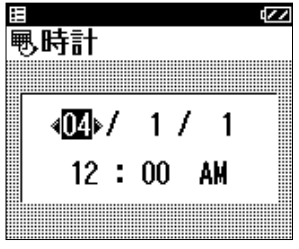
4 最初に、[時計]が反転表示されています。

・表示画面の下部に、日付と時刻が表示されています。
・日付や時刻が合っていなければ、次の手順の5に進んでください。
※日付と時刻が合っている場合は「メニュー」ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。



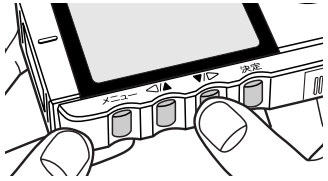
5 「決定」ボタンを押します。

・反転表示されている数字を変更することができます。
※お買い上げ時は、最初に西暦が反転表示されます。



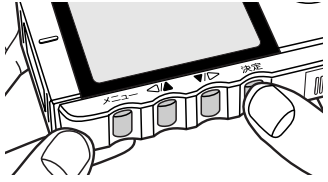
6 「▼/▷」ボタンあるいは「◁/▲」ボタンを押し、現在の西暦に合わせます。

・「▼/▷」ボタンを押すと、数字が上がります。
・「◁/▲」ボタンを押すと、数字が下がります。



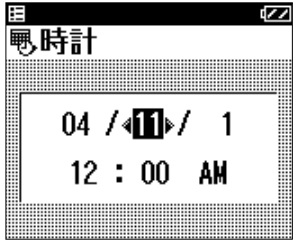
7 「決定」ボタンを押します。

・西暦の設定が完了し[月]が反転表示されます。
※「決定」ボタンを押すごとに、
[月]→[日]→[時]→[分]→[AM/PM]
と移動します。
※日付の書式を変更した場合、(P.27参照) 設定する順番が変わります。



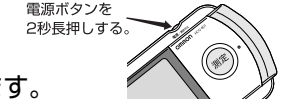
8 同様の手順で「▼/▷」ボタンあるいは「◁/▲」ボタンを押し、月・日・時・分・AM/PMを設定し「決定」ボタンを押します。

・設定が完了すると、4の画面に戻ります。
・途中で「メニュー」ボタンを押すとメニュー画面に戻ることができます。



9 電源を切ります。

「電源/測定中止」ボタンを長押し (約2秒) してください。
「ピ・ピ・ピ・ピッ」と音を出して電源が切れます。
※電源を切り忘れても、約5分後に自動的に電源が切れます。



測定前のお願い

心電図を正確に測定するためには、正しい測り方を守ることが大切です。ご使用前に説明をよくお読みいただき、下記のことに気をつけてください。

■胸電極を、直接素肌にあてて測定してください。

■手や肌が乾燥しているときは、正しく測定できない場合があります。その際は、水を含ませたタオル等で手や肌を湿らせてください。

■電極が汚れているときは、消毒用アルコールを含ませたガーゼや綿棒等で汚れを拭き取ってください。

・消毒用アルコールは湿らす程度でご使用ください。

・電極以外の部分は消毒用アルコールで拭かないでください。

■測定中は、体を動かさないようにしてください。

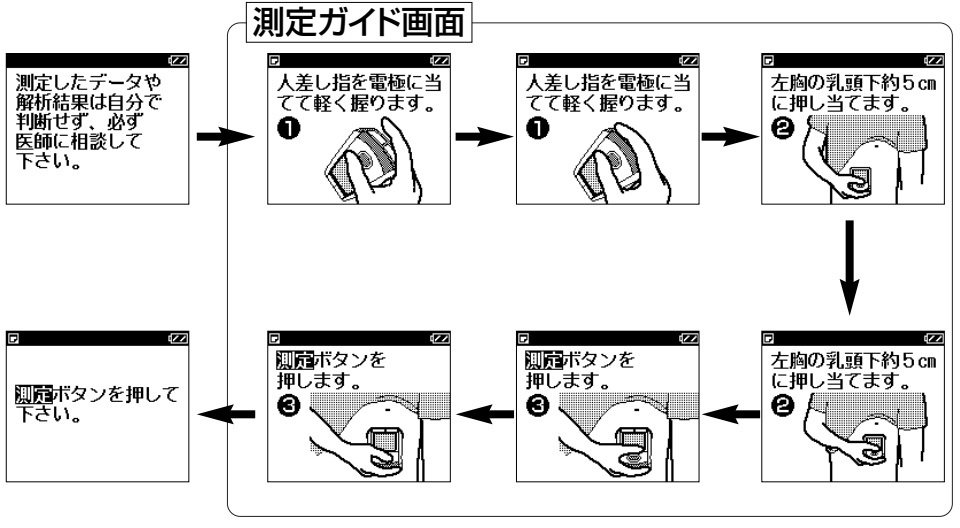
■測定の際、指や胸を当てる位置が悪いと、正しく測定できない場合がありますので、事前に確認してください。(P15、17参照)

1 電源を入れます

・「電源/測定中止」ボタンを押します。

・以下の順に画面が変わります。(測定ガイド画面が2回繰り返します)

・測定ガイド画面中でも「測定」ボタンを押すと、測定を開始することができます。



2 リラックスした姿勢をとります。

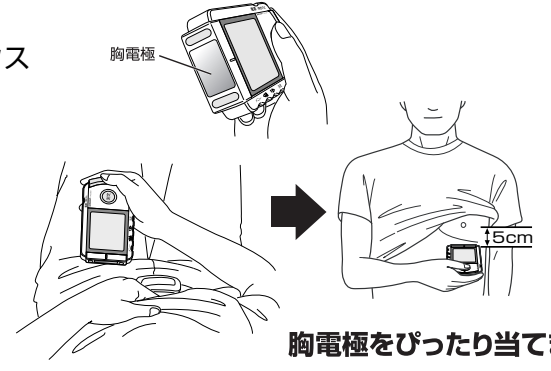
・理想的な姿勢は椅子に深く座り背すじを伸ばした状態です。
※座った状態でも、横になった状態で測定することができます。

3 右手の人さし指が2つの[指電極]にぴったり当たるようにもちます。

※「測定」ボタンは、測定開始まで押さないでください。
※左ききの人も右手で持ってください。

4 素肌の左乳頭の下(約5cm) に[胸電極]を密着させます。

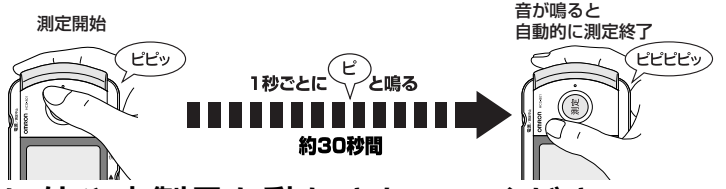
※腕の力を抜いてリラックスしてください。



胸電極をぴったり当てます

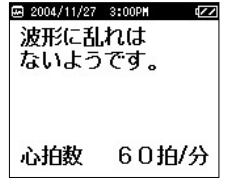
5 そのままの姿勢で、「測定」ボタンを押します。

「測定」ボタンを押すと、「ピピッ」と音が鳴ります。
測定時間は約30秒です。その間1秒ごとに「ピ」という音が鳴り続けます。
※測定中に「電源/測定中止」ボタンを押すと、測定が中止されます。
※測定中は「電源/測定中止」ボタン以外のボタンは使えません。



測定中に体や本製品を動かさないでください。

測定中に電極が離れたり､周囲環境の影響を受けると正しく測定できないことがあります。
※測定時間中に得られたデータを、演算処理のうえ測定時間終了時に心電図波形と心拍数の結果を表示します。測定中にも心電図波形と心拍数が表示されますが、測定の概況を示す目安です。ただし、心電図波形の状況により測定時間中に心拍数が表示されない場合があります。



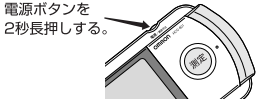
結果メッセージ例

測定終了後に結果メッセージが表示され、心電図データが保存されます。(P18参照)

結果メッセージが表示されている画面の時に
「決定」ボタンを押すと、心電図リストに移ります。
※測定終了後、エラー01が表示された場合、測定結果が保存されないことがあります。

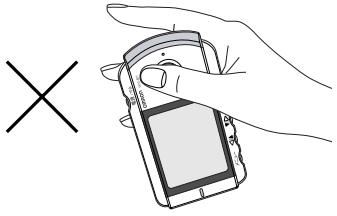
6 電源を切ります。

「電源/測定中止」ボタンを長押し (約2秒) してください。
「ピ・ピ・ピ・ピッ」と音を出して電源が切れます。
※電源を切り忘れても、約5分後に自動的に電源が切れます。

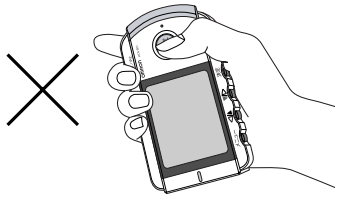


間違った使い方

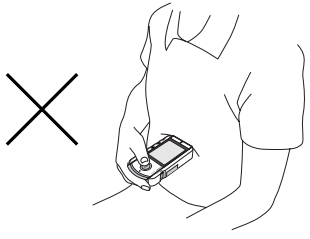
● 人さし指が電極から浮いた持ち方



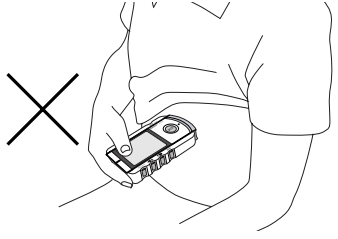
● わしづかみ



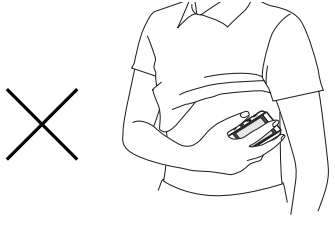
● 服の上から測定



● 胸電極を指に当て、指電極を胸に当てている。



●本体の背面を胸に当てている



●測定結果（心電図波形）を解析して表示される結果メッセージには、次の13種類があります。

結果メッセージをアルファベットで表し、心電図リストに日時とともに表示します。
※心電図リストの表示の仕方はP.19を参照。

測定結果の自己判断・治療は危険です。測定結果（心電図波形）や、それを解析して表示されるメッセージは自分で判断せず、医師にご相談ください。

A	波形に乱れはないようです。
B	心拍が速めです。
C	心拍が速めで、拍動が一定ではありません。
D	心拍が速めで、波形に乱れがあるようです。
E	心拍が速めで、拍動が一定ではありません。 波形に乱れがあるようです。
F	心拍が遅めです。
G	心拍が遅めで、拍動が一定ではありません。
H	心拍が遅めで、波形に乱れがあるようです。
I	心拍が遅めで、拍動が一定ではありません。 波形に乱れがあるようです。
J	拍動が一定ではありません。
K	拍動が一定ではありません。波形に乱れがあるようです。
L	波形に乱れがあるようです。
M	解析できません。再測定して下さい。

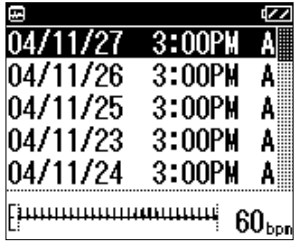
心電図を表示する

これまで測定した心電図リストの中から確認したい心電図データを表示します。

1 電源を入れた状態で「メニュー」ボタンを押すと[心電図表示]が反転表示されます。そのまま「決定」ボタンを押すと心電図リストが表示されます。

2 表示したい心電図データを心電図リストから選択し「決定」ボタンを押します。

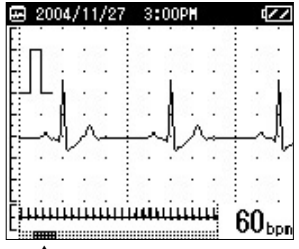
「▼/▷」ボタンを押すと下へ進み、「◁/▲」ボタンを押すと上へ戻ります。



・測定日時と結果メッセージのアルファベットが表示されます。
・測定日時の新しいデータ順に上から並びます。
・最初に、心電図リスト最上部にある最新データが反転表示しています。
・SDメモリカード挿入時にはSDメモリカード内の心電図リストを表示します。
・SDメモリカードを挿入していない時は本体メモリ内の心電図リストを表示します。

3 「▼/▷」ボタンを押すと、心電図データの経過を確認できます。

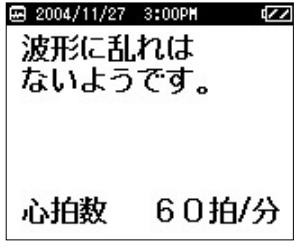
・「◁/▲」ボタンを押すと、前の波形表示に戻すことができます。
・波形が2種類表示されます（下部は約30秒間の全体波形です）。
表示画面の下部には、測定時間の経過を示すバーが表示されます。右下には心拍数が表示されます。
※下部にある測定時間ポイントで、表示時間（約30秒間）内のどの時点の波形かを確認することができます。



測定時間ポイント

4 「決定」ボタンを押すと、結果メッセージと心拍数を表示します。

・結果メッセージを表示するかどうか設定できます。P.28参照。



5 もう一度「決定」ボタンを押すと、心電図リストに戻ります。

心電図を表示する

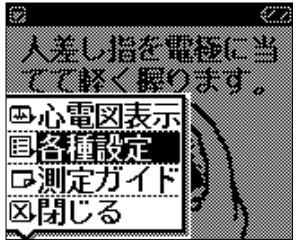
各種設定

[各種設定]の表示のしかた

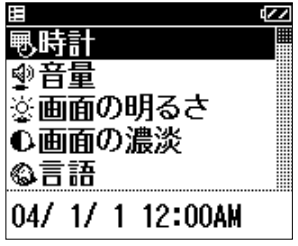
各項目の設定を変更することができます。
設定変更は、[各種設定]の画面から行います。
各種設定画面中でも「測定」ボタンを押すと、測定を開始することができます。

1 電源を入れた状態で「メニュー」ボタンを押します。
・[心電図表示]が反転表示されます。

2 「▼/▷」ボタンを押し、[各種設定]を選択します。



3 「決定」ボタンを押します。
・最初に、[時計]が反転表示されます。



※メニュー画面に戻る場合は、「メニュー」ボタンを押します。
もう1度、元の画面に戻る場合は、[閉じる]を反転表示させ「決定」ボタンを押すか、あるいは「メニュー」ボタンを押します。
※各設定画面で設定値を変更したあと、「決定」ボタンを押さずに「メニュー」ボタンを押した場合、設定値の変更は無効になります。

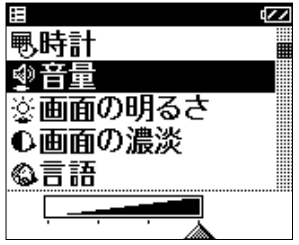
音量を設定する

●音量を設定する。

[各種設定]の画面から、音量を調節することができます。

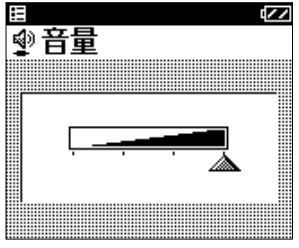
1「▼/▷」ボタンを押し、[音量]を選択します。

・[音量]が反転表示されます。
・表示画面の下部に、音量を示す目盛りが表示されます。
・[ ]の示す位置が現在の音量レベルです。
※お買い上げ時は最大音量に設定されています。



2「決定」ボタンを押します。

・音量の設定の目盛りが全体に表示されます。



小さい ←――→ 大きい

3「▼/▷」ボタンまたは「◁/▲」ボタンを押し、音量を調節します。

・音量は4段階の調節が可能です。
・[ ]が右へ進むほど音量が大きくなります。
・最も左にすると消音になります。

4「決定」ボタンを押します。

・[音量]の調節が完了し、1の画面に戻ります。

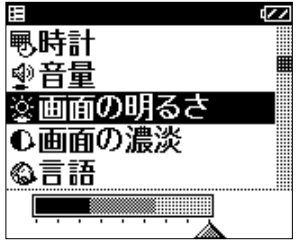
画面の明るさを設定する

●画面の明るさを設定する。

[各種設定]の画面から、画面の明るさを調節することができます。

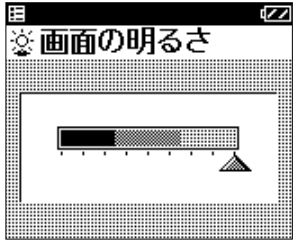
1「▼/▷」ボタンを押し、[画面の明るさ]を選択します。

・[画面の明るさ]が反転表示されます。
・表示画面の下部に、画面の明るさを示す目盛りが表示されます。
・[ ]の示す位置が現在の明るさのレベルです。
※お買い上げ時は最大の明るさに設定されています。



2「決定」ボタンを押します。

・画面の明るさ設定の目盛りが全体に表示されます。



暗い ←――→ 明るい

3「▼/▷」ボタンまたは「◁/▲」ボタンを押し、明るさを調節します。

・明るさは9段階の調節が可能です。
・[ ]が右へ進むほど明るくなります。

4「決定」ボタンを押します。

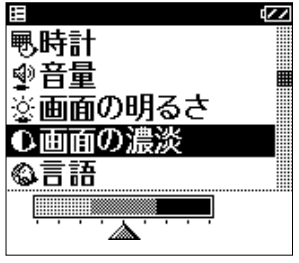
・[画面の明るさ]の調節が完了し、1の画面に戻ります。

●画面の濃淡を設定する。

[各種設定]の画面から、画面の濃淡を調節することができます。

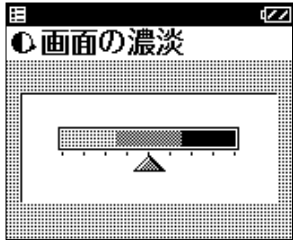
1「▼/▷」ボタンを押し、[画面の濃淡]を選択します。

・[画面の濃淡]が反転表示されます。
・表示画面の下部に、画面の濃淡を示す目盛りが表示されます。
・[▲]の示す位置が現在の濃淡レベルです。
※お買い上げ時は中間の濃さに設定されています。



2「決定」ボタンを押します。

・画面の濃淡設定の目盛りが全体に表示されます。



淡い ←――→ 濃い

3「▼/▷」ボタンまたは「◁/▲」ボタンを押し、濃淡を調節します。

・濃淡は9段階の調節が可能です。
[▲]が右へ進むほど画面の濃淡がはっきりします。

4「決定」ボタンを押します。

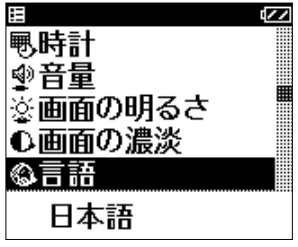
・[画面の濃淡]の調節が完了し、**1**の画面に戻ります。

●言語を設定する

[各種設定]の画面から、使用する言語を設定することができます。
日本語・English（英語）の2つの言語から選択できます。

1「▼/▷」ボタンを押して、[言語]を選択します。

・[言語]が反転表示されます。
・表示画面の下部に、現在使用中の言語が表示されます。
※お買い上げ時は[日本語]に設定されています。



2「決定」ボタンを押します。

3「▼/▷」ボタンまたは「◁/▲」ボタンを押し、選択する言語を反転表示させます。

4「決定」ボタンを押します。

・[言語]の設定が完了し、選択した言語表現の**1**の画面に戻ります。

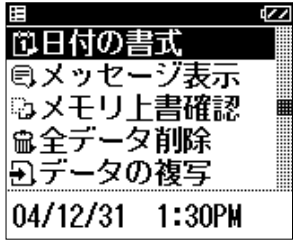
日付の書式を設定する

●日付の書式を設定する

[各種設定]の画面から、日付の書式を設定することができます。
書式は「西暦/月/日/時/分」「月/日/西暦/時/分」（AM・PM表示）
「日/月/西暦/時/分」（24時間表示）の、計3種類の中から選択できます。

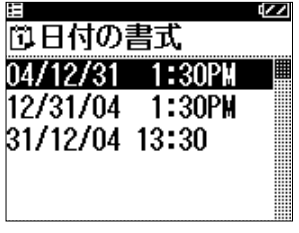
1 「▼/▷」ボタンを押し、[日付の書式]を選択します。

・[各種設定]の画面が2ページ目に移り、[日付の書式]が反転表示されます。
・表示画面の下部に、現在選択されている書式で日付が表示されます。
※お買い上げ時は「西暦/月/日/時/分」に設定されています。



2 「決定」ボタンを押します。

3 「▼/▷」ボタン、または「◁/▲」ボタンを押し、選択する書式を反転表示させます。



4 「決定」ボタンを押します。

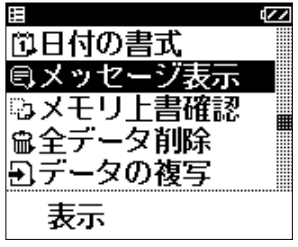
・[日付の書式]の設定が完了し、1の画面に戻ります。

●メッセージ表示を設定する

[各種設定]の画面から、測定後および心電図データ確認後の結果メッセージを表示するかしないかを選択することができます。

1 「▼/▷」ボタンを押し、[メッセージ表示] を選択します。

・[各種設定]の画面が2ページ目に移り、[メッセージ表示]が反転表示されます。
・表示画面の下部に、現在の設定が表示されます。
※お買い上げ時は[表示]に設定されています。



2 「決定」ボタンを押します。

※[非表示]：結果メッセージを表示しません。
※[表　示]：結果メッセージを表示します。

3 「▼/▷」ボタンまたは「◁/▲」ボタンを押し、[表示]または[非表示]を反転表示させます。

4 「決定」ボタンを押します。

・[メッセージ表示]の設定が完了し、1の画面に戻ります。
※[非表示]を設定しても、結果メッセージは保存されています。

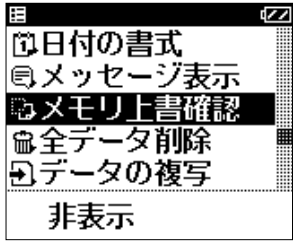
メモリ上書確認を設定する

●メモリ上書確認を設定する

[各種設定]の画面から、[メモリ上書確認]を表示するかしないかを選択することができます。
[メモリ上書確認] については、P.30を参照。

1 「▼/▷」ボタンを押し[メモリ上書確認]を選択します。

・[各種設定]の画面が2ページ目に移り、[メモリ上書確認]が反転表示されます。
・表示画面の下部に、現在の設定が表示されます。
※お買い上げ時は[非表示]に設定されています。



2 「決定」ボタンを押します。

※[非表示]：メモリの上書確認を表示しません。
メモリは自動的に上書されます。
※[表　示]：メモリの上書確認を表示します。

3 「▼/▷」ボタンまたは「◁/▲」ボタンを押し、[表示]または[非表示]を反転表示させます。

4 「決定」ボタンを押します。

・[メモリ上書確認]の設定が完了し、1の画面に戻ります。

「データを上書きしますか？」と表示されたら

本製品の本体内部メモリに保存できる心電図データは5回分です。そのため5回を超えて測定を行うと、次の測定前に、「データを上書きしますか？」と確認表示されます。[はい]を選んで上書きすると、一番古い心電図データが自動的に削除され、新しい心電図データに置き換えられます。

※心電図データの上書きを行ったあとで、削除されたデータを復元することはできません。
※初期設定時のメモリ上書確認は［非表示］に設定されています。

●上書きしない場合...

「データを上書きしますか？」と表示された画面で、[いいえ] を選択します。
「決定」ボタン、もしくは「測定」ボタンを押すと、心電図データは削除されません。上書きしない場合は測定が開始されません。

●上書きする場合...

「データを上書きしますか？」と表示された画面で、[はい]を選択します。
「決定」ボタン、もしくは「測定」ボタンを押すと、一番古い心電図データが削除されて測定が開始されます。素肌の左乳頭の下（約5cm）に胸電極を密着させて下さい。

※「データを上書きしますか？」という確認表示は、保存しておきたい心電図データを誤って削除しないためのものです。（メモリ上書確認表示の［表示/非表示］については、P.29参照）
※心電図データのメモリの空きをつくるために、特定の心電図データを削除することができます。（P.32［特定の心電図データの削除］参照）

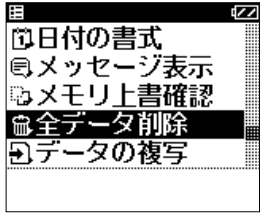
もっと多くの心電図データを保存する場合

当社動作保証済みのSDメモリカードを使用してください。ご使用できるSDメモリカードはSD仕様に準拠したメモリカードです。
SDメモリカードは最大300回のデータが保存できます。SDメモリカード挿入状態で測定するとSDメモリカードに心電図データが保存されます。
使い方については、P.34～38を参照。
SDメモリカードが挿入されていない状態で測定すると、本体内部メモリにデータが保存されます。

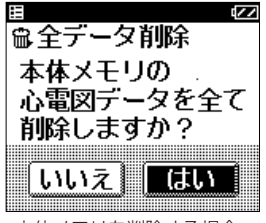
●全ての心電図データの削除

[各種設定]の画面から、心電図データを全て削除することができます。
※SDメモリカードが挿入されているとSDメモリカードのデータを全て削除できます。

1「▼/▷」ボタンを押し、[全データ削除]を選択します。
・[各種設定]の画面が2ページ目に移り、[全データ削除]が反転表示されます。



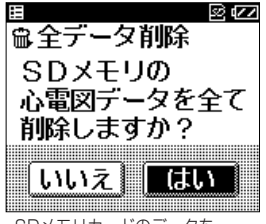
2「決定」ボタンを押します。
・「本体メモリの心電図データを全て削除しますか？」と表示されます。
※最初に、[いいえ]が反転表示しています。
・SDメモリカードが挿入されている時は「SDメモリの心電図データを全て削除しますか？」と表示されます。



本体メモリを削除する場合

3「▼/▷」ボタンを押し、[はい]を反転表示させ「決定」ボタンを押します。
・削除される心電図データ数が表示されます。

4「▼/▷」ボタンを押し、[はい]を反転表示させ「決定」ボタンを押します。
・心電図データが削除され、削除した心電図データ数を表示後、1の画面に戻ります。
※[いいえ]が反転表示した状態で「決定」ボタンを押すと、1の画面に戻ります。



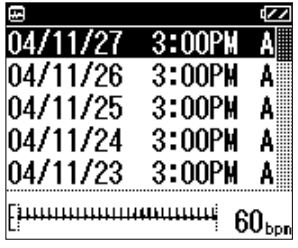
SDメモリカードのデータを削除する場合

●特定の心電図データの削除

特定の心電図データを削除するときは、心電図リストから操作を始めます。

[心電図表示]の画面表示については、P19[心電図を表示する]の1の操作に従ってください。

1「▼/▷」ボタンを押し、削除する心電図データを反転表示させます。



2「メニュー」ボタンを押します。
・メニュー画面が表示されます。
・[心電図表示]が反転表示されます。

3「▼/▷」ボタンを押し、[データ削除]を選択します。
・[データ削除]が反転表示されます。

4 「決定」ボタンを押します。

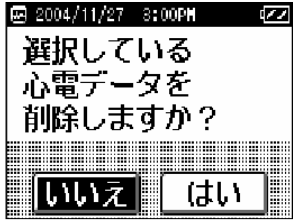
・「選択している心電図データを削除しますか？」と表示されます。

※最初に、[いいえ]が反転表示されます。

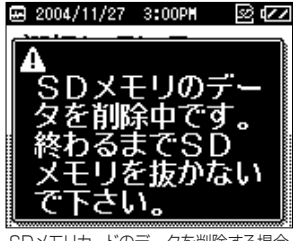
5 「▼/▷」ボタンを押し、[はい]を反転表示させ「決定」ボタンを押します。

・心電図データが削除され、**1**の画面に戻ります。

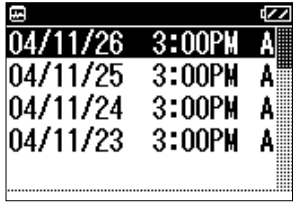
削除中はSDメモリカードを絶対に抜かないでください。



本体メモリを削除する場合



SDメモリカードのデータを削除する場合



※SDメモリカードは当社動作保証済みのものをお買い求めください。ご使用できるSDメモリカードはSD仕様に準拠したメモリカードです。

入れ方

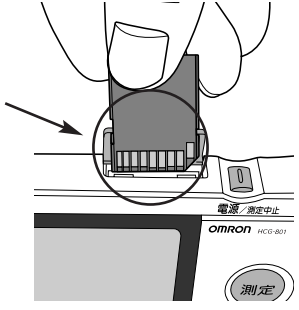
1 電源が入っていないことを確認します。

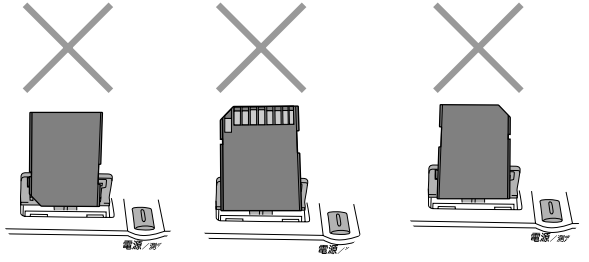
※SDメモリカードは必ず電源の入っていない状態で挿入してください。

2 SDメモリカバーを開け、SDメモリカードを挿入します。

※カードの上下を確認し、図の向きに正しく挿入します。

※カチッと音がするまで押し込みます。





表裏が逆　上下が逆　表裏、上下ともに逆

SDメモリカード挿入の際、SDメモリカードの上下・表裏及びその両方を間違ったまま、無理に挿入を行うとSDメモリカード及び本体を破損する場合があります。ご注意ください。

3 SDメモリカバーを閉めます。

※SDメモリカードを挿入して、「電源/測定中止」ボタンを押すと、画面右上に マークが表示されます。

※SDメモリカードには本製品以外のデータは保存しないでください。

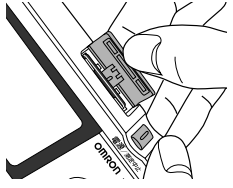
取り出し方

1 電源が入っていないことを確認します。

※SDメモリカードは必ず電源の入っていない状態で取り出してください。

2 SDメモリカバーを開け、SDメモリカードを押します。

・ロックがはずれ、カードが出てきます。



3 SDメモリカードを取り出します。

4 SDメモリカバーを閉めます。

下記の場合は初期化が必要です。

- ●SDメモリカード購入直後
- ●他の機器で使用していたSDメモリカードを本製品で初めてご使用になるとき
- ●SDメモリカードエラーが発生したとき

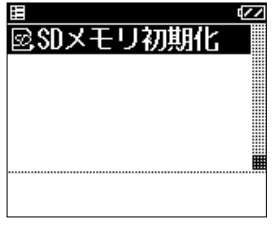
※SDメモリカードを初期化するときは、SDメモリカード内の全てのデータが消去されます。必要なデータは初期化前にパソコン等で保存してください。

●SDメモリカードを初期化する。

[各種設定]の画面から、SDメモリカードを初期化することができます。

1 「▼/▷」ボタンを押し、[SDメモリ初期化]を選択します。

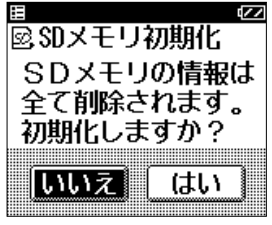
・[各種設定]の画面が3ページ目に移り、[SDメモリ初期化]が反転表示されます。

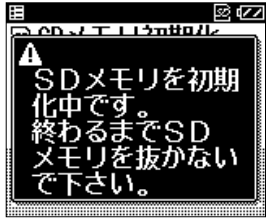


2 「決定」ボタンを押します。

・「SDメモリの情報は全て削除されます。初期化しますか？」と表示されます。

・最初に、[いいえ]が反転表示しています。[いいえ]を選択した状態で「決定」ボタンを押すと、SDメモリカードは初期化されません。





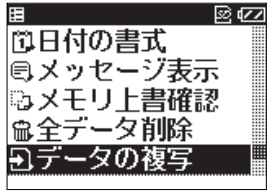
3 「▼/▷」ボタンを押し、[はい]を反転表示させます。

4 「決定」ボタンを押します。
- SDメモリカードが初期化され、1の画面に戻ります。
- 初期化には最大8秒かかります。

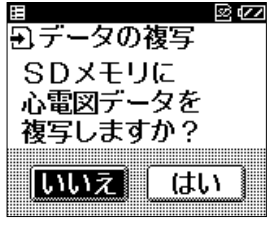
初期化中はSDメモリカードを絶対に抜かないでください。

●SDメモリカードにデータを複写する

[各種設定]の画面から本体内部メモリの心電図データをSDメモリカードに複写することができます。



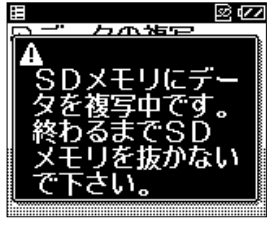
1 「▼/▷」ボタンを押し、[データの複写]を選択します。
- [各種設定]の画面が2ページ目に移り、[データの複写] が反転表示されます。



2 「決定」ボタンを押します。
- 「SDメモリに心電図データを複写しますか？」と表示されます。
- 最初に、[いいえ]が反転表示しています。

3 「▼/▷」ボタンを押し、[はい]を反転表示させます。
- SDメモリカードに300回分のデータが入っている時は日付の古い順からデータを消して上書きします。メモリ上書確認が[表示]の場合、「データを上書きしますか？」のメッセージが表示されます。
- 使用中にSDメモリカードを抜くと、データが破損したり消去されたり、正しく保存できない可能性があります。
- 当社動作保証済みのSDメモリカードをご使用ください。
  SDメモリカードの詳細（メーカー・型式等）については、当社ホームページをご覧ください。（裏表紙参照）
- 市販品のSDメモリカードは使用しないでください。
- SDメモリカードは静電気等でデータが消える可能性があります。パソコン等でデータを保存して下さい。

4 「決定」ボタンを押します。
- 本体内部メモリからSDメモリカードにデータが複写されます。
- 複写したデータ数が表示され、1の画面に戻ります。
- すでに同じ心電図データがある場合は複写されません。



複写中はSDメモリカードを絶対に抜かないでください。

パソコンでのデータの保存

●取扱説明書P36について、パソコンにデータを保存する手順は以下のとおりです。

①SDカードスロットの付いたパソコンを準備するか、市販のSDカードリーダライタをパソコンに接続します。
・市販のSDカードリーダライタを接続する場合は、その取扱説明書にしたがって接続してください。
②SDカードをスロットに挿入します。
・挿入方向は、使用するパソコンまたはSDカードリーダライタに従ってください。
③エクスプローラを立ち上げます。
・デスクトップ上のマイコンピュータをダブルクリックするか、[スタート]→[プログラム]→[エクスプローラ]の順で立ち上げます。
④SDカードドライブをクリックします。
⑤データフォルダを開きます。
・hcg801→dataをクリックします。
⑥HCG-801で測定したデータが表示されます。
⑦[編集]→[すべて選択]を選択します。
⑧[編集]→[コピー]を選択します。
⑨マイドキュメントなどのハードディスクの中にデータを保存するフォルダを作成します。
・フォルダには任意の名前をつけてください。 例)hcg801データ、心電図データ等
⑩作成したフォルダを開き、[編集]→[貼り付け]を選択します。

※誤って必要なデータを消してしまわないよう、データの消去はHCG-801で行ってください。

●パソコンに保存したデータをSDカードに戻す手順は以下のとおりです。

①HCG-801で初期化したSDカードを準備します。
②SDカードをスロットに挿入します。
③エクスプローラを立ち上げます。
・デスクトップ上のマイコンピュータをダブルクリックするか、[スタート]→[プログラム]→[エクスプローラ]の順で立ち上げます。
④データを保存したパソコンのフォルダを開きます。
⑤SDカードに戻したいデータを選択します。
⑥[編集]→[コピー]を選択します。
⑦SDカードのdataフォルダを開きます。
⑧[編集]→[貼り付け]を選択します。

※301以上のデータをSDカードにコピーしないで下さい。HCG-801にSDカードを戻したとき、エラーが表示されます。

通知・警告・エラー表示一覧

●通知表示の一覧

表示内容	原　　因	対処のしかた
心電図波形解析中…	心電図波形を解析中です。	心電図波形解析が終了するまで、しばらくお待ちください。
正しく測定できませんでした。 測定ガイドに従って測定し直してください。	心電図波形が検出できませんでした。	測定ガイドに従って再測定をしてください。
測定を中止しました。再度測定する時は測定ボタンを押してください。	測定処理が中止されました。	再度測定をする時は、測定ボタンを押してください。
○データ複写しました。*1	本体内部メモリからSDメモリカードに心電図データの複写が終了しました。	表示が消えるまで、しばらくお待ちください。
○データ削除しました。*2	本体内部メモリ又はSDメモリカードに保存されていた心電図データの削除が終了しました。	表示が消えるまで、しばらくお待ちください。

*1：0～5の数字が入り、複写したデータ数を表します。*2：1～300の数字が入り、削除したデータ数を表します。

●警告表示の一覧

表示内容	原　　因	対処のしかた
SDメモリを初期化中です。 終わるまでSDメモリを抜かないでください。	SDメモリカードを初期化するために、SDメモリカードにアクセス中です。	SDメモリカードの初期化が終了するまでSDメモリカードを抜かないでください。*3
SDメモリにデータを複写中です。 終わるまでSDメモリを抜かないでください。	SDメモリカードに心電図データを複写するために、SDメモリカードにアクセス中です。	SDメモリカードへの心電図データ複写が終了するまでSDメモリカードを抜かないでください。*3
本体メモリのデータを削除中です。	本体内部メモリの心電図データを削除するために、本体メモリにアクセス中です。	本体内部メモリの心電図データ削除が終了するまで、しばらくお待ちください。
SDメモリのデータを削除中です。 終わるまでSDメモリを抜かないでください。	SDメモリカードの心電図データを削除するために、SDメモリカードにアクセス中です。	SDメモリカードの心電図データ削除が終了するまで、SDメモリカードを抜かないでください。*3
心電図データを読込中です。 終わるまでSDメモリを抜かないでください。	SDメモリカードの心電図データを読込むために、SDメモリカードにアクセス中です。	SDメモリカードの心電図データ読込が終了するまで、SDメモリカードを抜かないでください。*3

*3：P.34、35「SDメモリカードの入れ方・取り出し方」参照。

表示内容	原　　因	対処のしかた
SDメモリが挿入されていません。	SDメモリカードが挿入されていません。	電源を切断後、SDメモリカードを挿入してください。
ＳＤメモリのライトプロテクトを解除してください。	挿入しているSDメモリカードにライトプロテクトがかかっています。	電源を切断後、SDメモリカードのライトプロテクトを解除して挿入してください。 ※SDメモリカードのライトプロテクト解除方法は、SDメモリカードの取扱説明書をご覧ください。
保存されている心電図データがありません。	乾電池が消耗、もしくは入っていないため、電圧が低下し、本体内部メモリの心電図データと各種設定で設定したデータが消えています。	心電図データが消去されているので表示できません。各種設定の設定項目は、お買い上げ時の設定に戻っています。必要に応じて再設定を行った後、測定してください。
時計の設定を行ってください。	乾電池が消耗、もしくは入っていないため、電圧が低下し、時計の設定が消えています。	時計の設定をしてください。(P.11参照)
保存されている心電図データがありません。 時計の設定を行ってください。	乾電池が消耗、もしくは入っていないため、電圧が低下し、本体内部メモリの心電図データと各種設定で設定したデータが消えています。また、時計の設定も消えています。	時計の設定をして下さい。(P.11参照) また、心電図データが消えているので表示できません。各種設定の設定項目は、お買上げ時の設定に戻っています。必要に応じて再設定を行った後、測定してください。

●エラー表示の一覧 (エラー表示が出た時は「決定」ボタンを押して表示を消すかもしくは、電源を切ってください。)

エラー番号	表示内容	原　　因	対処のしかた
エラー01	電池がなくなりました。 新しいものと交換してください。	乾電池が消耗しています。	新しい乾電池と交換してください。
エラー11	本体メモリ異常 データが読込めません。	本体内部メモリの心電図データを読込み中にエラーが発生しました。	再度実行しても同じエラーが発生した場合、オムロンお客様サービスセンター（心電計専用窓口）にお問い合わせください。

通知・警告・エラー表示一覧

●エラー表示の一覧 (エラー表示が出た時は「決定」ボタンを押して表示を消すかもしくは、電源を切ってください。)

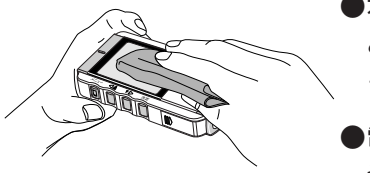
エラー番号	表示内容	原　　因	対処のしかた
エラー12	本体メモリ異常 データが削除できません。	本体内部メモリの心電図データを削除中にエラーが発生しました。	再度実行しても同じエラーが発生した場合、オムロンお客様サービスセンター（心電計専用窓口）にお問い合わせください。
エラー13	本体メモリ異常 データが書込めません。	心電図データを本体内部メモリへ保存中にエラーが発生しました。	
エラー21	SDメモリ異常 データが読込めません。	SDメモリカードの心電図データを読込み中にエラーが発生しました。または、SDメモリカードが故障している可能性があります。	「各種設定」の「SDメモリ初期化」で、SDメモリカードの初期化をしてください。 ※初期化にはデータが全て削除されるため、必要であればパソコン等にデータを保存してください。 SDメモリカードの初期化を実行しても、問題が解決されない場合は、電源を切断後、新しいSDメモリカードと交換してください。
エラー22	SDメモリ異常 データが削除できません。	SDメモリカードの心電図データを削除中にエラーが発生しました。または、SDメモリカードが故障している可能性があります。	
エラー23	SDメモリ異常 データが書込めません。	心電図データをSDメモリカードへ保存中にエラーが発生しました。または、SDメモリカードが故障している可能性があります。	
エラー24	SDメモリ異常 SDメモリ初期化ができません。	SDメモリカードの初期化中にエラーが発生しました。	電源を切断後、新しいSDメモリカードと交換してください。
エラー25	SDメモリ異常 SDメモリの認識に失敗しました。	SDメモリカードが故障している可能性があります。	「各種設定」の「SDメモリ初期化」で、SDメモリカードの初期化をしてください。※初期化にはデータが全て削除されるため、必要であればパソコン等にデータを保存してください。SDメモリカードの初期化を実行しても、問題が解決されない場合は、電源を切断後新しいSDメモリカードと交換してください。
エラー26	SDメモリ異常 SDメモリに空き容量がありません。 不要なデータを削除してください。	SDメモリカードに心電図データを保存するための空き容量がありません。	心電図データ以外の不要なデータを削除してください。または、不要な心電図データを削除してください。または、電源を切断後、新しいSDメモリカードと交換してください。
エラー27	SDメモリ異常 データ数が限界を超えています。 不要なデータを削除してください。	SDメモリカードに保存する心電図データ数が限界を超えています。	不要な心電図データを削除してください。または、電源を切断後、新しいSDメモリカードと交換してください。
エラー91	測定機能異常 測定機能の異常による故障です。	機器の故障を検知しました。	オムロンお客様サービスセンター（心電計専用窓口）にお問い合わせください。

おかしいなと思ったら

こんな時	原　因	対処のしかた
「電源/測定中止」ボタンを押しても動かない。	乾電池が消耗している。	新しい乾電池に交換してください。
	乾電池の ⊕⊖ が逆になっている。	正しい向きに乾電池を入れ直してください。
測定を開始したが、「解析できません。再測定してください。」と表示される。	心電図波形が検出できない。	正しい測定の手順に基づいて、測定してください。
測定は終了したが、解析できない。	電極に正しく指・胸が接していない。	正しい測定の手順に基づいて、測定してください。
	体に力が入りすぎている。	力を抜いて正しい姿勢で、測定してください。
	30秒間測定せずに途中で胸から電極を離した。	約30秒間の測定が終わるまで、電極を離さないでください。
	服の上から胸に電極をあてている。	胸電極を、素肌に直接当ててください。
	肌が乾燥している。	水を含ませたタオルなどで、手や肌を湿らせてください。
	検出した心電図波形の信号が小さすぎる。	胸電極を、正しい位置に当て、測定してください。ただし、個人差により測定できない場合があります。
心電図データが消えた。あるいは時計やその他の各種設定の設定項目がお買い上げ時の状態になった。	乾電池が切れた状態、または抜いた状態で1時間以上放置した。	乾電池が切れた状態で長時間放置すると、データの保持ができなくなります。早めに新しい電池に交換してください。
SDメモリカードに記録した心電図データが消えた。	強い静電気、電気的ノイズが発生しやすい環境で使用・保管した。 その他、SDメモリカードの異常です。	SDメモリカードの取扱い説明書をご参照ください。
その他の現象		電源を入れ直して、最初からやり直してください。 時計やその他の各種設定の設定項目がお買い上げ時の状態に戻っている場合は、本書に従い、設定しなおしてください。

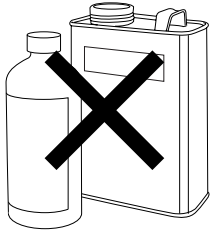
※上記の方法でも直らない場合は、オムロンお客様サービスセンター（心電計専用窓口）までお問い合わせください。

お手入れと保管

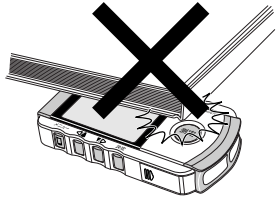


●本体の汚れは、水または薄めた消毒用アルコール、中性洗剤などを含ませてよく絞った布でふき取り、乾いた布で乾ぶきしてください。SDメモリカバー部はふかないでください。

●電極が汚れているときは、消毒用アルコールを含ませたガーゼや綿棒等で汚れを拭き取ってください。
・消毒用アルコールは湿らす程度でご使用ください。



●ガソリン、シンナー、ベンジン、高濃度アルコールなどでふかないでください。



●本体に物を乗せたままにすると、本体の故障の原因になります。ご注意ください。

乾電池の交換と寿命

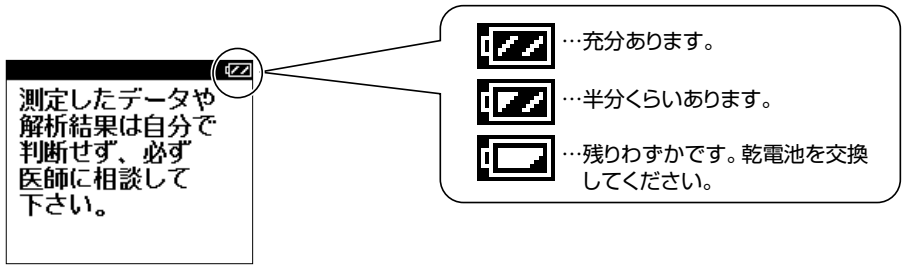
●単4形アルカリ乾電池（2個）で約400回測定できます。
（室温22℃で1日1回測定の場合）

●付属の乾電池はお試し用ですので、電池寿命が約400回よりも短い場合があります。

●乾電池を交換する前は、必ず電源を切ってください。

●乾電池が切れた状態または抜いた状態で1時間以上放置すると、記憶した日時・設定やデータが消去される場合があります。日時・設定が消去された場合は、設定しなおしてください。（P.10「時計の合わせ方」参照）
データの復元はできません。

●乾電池を交換する場合は、2個同時に同じ種類の新しい乾電池と交換してください。
※必ず単4形アルカリ乾電池をご使用ください。
乾電池の容量は表示画面の右上で確認することができます。（下図参照）



※「安全上のご注意」をよくお読みになって、乾電池を交換してください。
（P.2～5参照）

仕　様

医療機器承認番号	21600BZZ00473000
類別	内臓機能検査用器具
一般的名称	発作時心臓活動記録装置
医療機器分類	特定保守管理医療機器
販売名	オムロン携帯型心電計　HCG-801
誘導方式	双極1チャンネル
心拍計数範囲	2～200拍/分
表示	グラフィック液晶表示
メモリ	測定5回分を記録（本体内部メモリ使用時）
電撃保護	内部電源機器　B形装着部
電源	単4形アルカリ乾電池2個
電池寿命	単4形アルカリ乾電池使用時　約400回 （室温22℃で1日1回測定の場合）
使用環境温湿度	＋10～＋40℃　30～85%RH
保存環境温湿度	－20～＋60℃　10～95%RH
本体質量	約130g（電池含む）
外形寸法	121mm（幅）×67mm（高さ）×24mm（奥行き）
付属品	お試し用単4形アルカリ乾電池2個、取扱説明書、購入者記録票（品質保証書付き）、収納ケース、クイックマニュアル、ユーザー登録カード

●オムロン ヘルスケア（株）はSD Card Associationのメンバーです。
●当社動作保証済みのSDメモリカードをご使用ください。
SDメモリカードの詳細（メーカー・型式等）については、当社ホームページをご覧ください。（裏表紙参照）
●市販品のSDメモリカードは使用しないでください。
●株式会社リコーが製作したリコービットマップフォントを使用しています。

お断りなく仕様を変更する場合がありますので、ご了承ください。

EMC適合　本製品はEMC規格IEC 60601-1-2：2001に適合しています。